

# みんなのひろば

まちの話題を紹介します



## 「横綱鶴竜関と過ごす楽しいひと時」

3/26 京都新光悦村 横綱 鶴竜関歓迎イベント

3月26日、道の駅京都新光悦村に大相撲春場所を終えたばかりの横綱鶴竜関の訪問が決定し、歓迎イベントが開催されました。

当日は多くの市民が来店され、鶴竜関が登場すると大きな拍手で温かく迎えました。餅つき大会では、鶴竜関が杵を持ち、観客の「よしよ」の掛け声に合わせて餅をつき、後にきなこもちにして振る舞われました。またトークイベントや手形入りサイン色紙の抽選会などが催され、会場は大いに賑わいました。

鶴竜関は記念撮影や握手に応じ、一人一人に優しい笑顔で対応され、市民らとの交流を深めるひと時となりました。



▲鶴竜関と城南保育所5歳児の皆さんと記念撮影



▲握手を交わす中貝市長(左)と西村市長

こいでよしちか  
小出吉親は出石藩(兵庫県豊岡市)の国替えによって園部に移り、園部藩の初代藩主となってから今年が400年の節目に当たります。道の駅京都新光悦村では、小出公地元の出石特産のそばと地元産品を組み合わせたメニュー「小出そば」を開発され、西村市長らが試食の後、3月9日から販売されています。

また、19日には、豊岡市役所を表敬訪問し、同市なかがいむねはる  
中貝宗治市長をはじめ、幹部職員や観光関連団体らと会談しました。西村市長は「今後は双方の市が交流しながら、文化や観光、産業振興のパートナーとして関係を深めていきたい」と意気込みを語りました。



▲試食する西村市長(右)と木村教育長(左)

## 「盛り上げる立藩400年の取り組み」

3/6 小出そば試食会、3/19 豊岡市表敬訪問

## 「満開のサクラの下遊び、楽しむ一日」

4/6 大野ダムさくら祭り



◀サクラに囲まれた歩道を歩く来場客 4/13

4月6日～14日にかけて「大野ダムさくら祭り」が開催されました。じゃんけん大会や、この時期には珍しい花火の打ち上げなど、さまざまな催しが開催されました。

期間中は、花見を楽しむ方や遊具で遊ぶ子どもたち、催しに参加される方など、大野ダムは多くの来場客で賑わいを見せました。また、夜間にはサクラのライトアップが行われ、カメラを構える来場者の姿もありました。

辺り一面にサクラが咲き誇る中、来場客は思い思いの時間を過ごされていました。